

十勝よ、アグリ・バイオで戦え。

文部科学省 イノベーションシステム整備事業  
地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型)



# とちABCフォーラム2013

## 食の機能性・安全性に関する高度な技術開発とその事業化

日本の食料基地・十勝では、地域の産・学・官が互いに連携しながら、農畜産物と科学技術を融合させ、「とち元気食」をキーワードに地域独自のアグリ・バイオクラスター形成に向け、「とちABCプロジェクト」を進めています。

今回のフォーラムでは、事業開始から4年間で得られた研究成果や、最終年度である平成25年度の事業構想について発表します。基調講演・特別講演には、本事業が研究開発を進めている農産物の機能性や事業化・商品化について、豊富な知見と実績のある専門家を招き、それぞれの視点から「食」、「農」、「ビジネス」に関わるご講演をしていただきます。

また、十勝と同じように「食」に関してクラスター形成を推進している、札幌地域や函館地域の研究概要や成果などを紹介するポスターセッションも併せて行います。

プログラム	
13:00～	<b>受付開始</b>
13:30～	<b>開会</b> ●開会の辞 国立大学法人帯広畜産大学 学長 長澤 秀行 ●来賓挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局次長 田中 正朗氏
13:40～	<b>【基調講演】</b> <b>「北方系作物の機能性解明とアグリ・フーズビジネス戦略」</b> 東海大学 名誉教授 (NPO法人グリーンテックノバンク参与) <b>西村 弘行氏</b> 1969年名古屋大学大学院農学研究科 修士課程修了後、北海道大学農学部 助手、米国カリフォルニア大学バークレー校 博士研究員、北海道大学農学部 助教授を経て、1988年北海道東海大学工学部 教授、北海道東海大学夕張バイオ試験農場 場長、北海道東海大学地域連携研究センター 所長に就任。2006年に北海道東海大学 学長、東海大学 副学長に就任となり、現在、東海大学 名誉教授。長年、北海道地域のアグリビジネス戦略と産学官連携に携わり、NPO法人グリーンテックノバンク 北方系機能性植物研究会 名誉会長、全道産学官ネットワーク推進協議会 座長、北海道科学技術審議会 副会長、北海道大学創成科学研究機構(医科系、理系、文系20研究センター)評価委員会 委員長などに活躍し、研究成果の社会還元を目的に、これまで4つの大学発ベンチャー企業の起業を達成した。著書として「北の健康野菜・行者ニンニクの薬効とその秘密」(北海道新聞社)その他多数ある。
14:10～	<b>【特別講演】</b> <b>「岐阜中津川 ちこり村におけるちこり関連事業の取り組みについて」</b> 株式会社サラダコスモ 研究開発課 リーダー <b>中田 光彦氏</b> 1985年～1993年/株式会社リクルート入社。人材開発部門で新卒・中途採用担当、採用メディアの大手企業営業などを担当。 1993年～2008年/オリザ油化株式会社 工場長、ISO管理責任者、医薬品製造管理責任者など兼務。生産技術開発セクションで、健康食品素材の受託加工の営業と技術開発に注力した。植物原料からのエキス抽出・分離・濃縮・素材化・サプリメント化を数多く経験した。 2009年 1月～現在/株式会社サラダコスモ 関連会社の中津川サラダ農園の工場長の後、本社にてちこり村のちこり茶などの商品を中心とした商品開発・外販営業を担当し、現在、研究開発課リーダーとして全社の商品開発部門の中心的役割を担う。

**開催日** 平成25年 **5/30** 木

**時間** 13:30～17:20  
●ポスターセッション/13:00～ ●交流会/17:30～19:00

**場所** ホテル日航ノースランド帯広 2F ノースランドホール

**定員** 180名 **参加料** 無料(交流会 3,000円)

14:40～	<b>休憩</b>	
15:10～	<b>とちABCプロジェクトとは</b> 事業総括/ 国立大学法人帯広畜産大学 特任教授 <b>伊藤 繁</b>	
15:25～	<b>【平成24年度 研究成果報告】</b> <b>チョコリ・イヌリンから展開するアグリ・バイオクラスターの形成</b>  独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター畑作研究領域 主任研究員 <b>横田 聡</b> 国立大学法人帯広畜産大学 食品科学研究部門 助教 <b>韓 圭鎬</b> 公益財団法人とち財団 研究開発課 課長 <b>葛西 大介</b>	
16:15～	<b>食品安全を担う新規検査法の開発</b> 国立大学法人岐阜大学 医学系研究科再生医科学専攻 再生分子統御学講座 教授 <b>江崎 孝行</b> 国立大学法人帯広畜産大学 動物・食品衛生研究センター 准教授 <b>川本 恵子</b> 	
17:05～	<b>平成24年度の成果報告</b> 研究統括/公益財団法人とち財団 事業部 部長 <b>大庭 潔</b>	
17:15～	<b>閉会の辞</b> 北海道総合政策部科学IT振興局長 <b>木場 保洋</b>	

お申し込み・お問い合わせ

公益財団法人とち財団/十勝圏地域食品加工技術センター

TEL/0155-37-8383 E-mail/cityarea@food-tokachi.jp 担当:ABCプロジェクト事務局 中野 智・梅沢・納

主催:公益財団法人とち財団、国立大学法人帯広畜産大学、北海道、帯広市

後援:経済産業省北海道経済産業局、十勝町村会、帯広商工会議所、十勝農業協同組合連合会、スクラム十勝、十勝毎日新聞社、北海道新聞帯広支社、NHK帯広放送局

\*スクラム十勝/十勝管内の試験研究機関が連携して研究を推進する包括的な枠組(構成機関:国立大学法人帯広畜産大学、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター、地方独立行政法人北海道総合研究機構畜産試験場、十勝農業試験場、公益財団法人とち財団、独立行政法人家畜改良センター十勝牧場)

# 会場案内図



## ホテル日航ノースランド帯広

〒080-0012 北海道帯広市西2条南13丁目1番地  
TEL:0155-24-1234(代表)  
FAX:0155-28-3553

- 徒歩/JR帯広駅南口より徒歩1分
- JRご利用の場合  
札幌から:最速2時間14分～  
釧路から:最速1時間24分～
- 飛行機の場合  
帯広空港から:お車で約40分  
空港直行バスがホテル前より発着しております。
- お車をご利用の場合 ※駐車場あり  
札幌から:約3時間30分  
釧路から:約2時間

### 同時開催 ポスターセッション ■13:00～ ■会場/2Fフィオーレ

札幌地域では、健康科学・医療融合拠点の形成を目指して「さっぽろヘルスイノベーション'Smart-H'」、函館地域では、豊かな海を中心にして地域全体が盛りあがる世界レベルの「函館マリンバイオクラスター(UMI)」を目指して、様々な研究開発・事業化などを行っています。  
また、株式会社サラダコスモが運営している「ちこり村」より、展示や試食のご提供があります。  
十勝を含め、さまざまな取り組みをご紹介しますので、ぜひ情報交換の場としてご利用ください。

本フォーラムは「知財経営マネジメントを活用した中小企業競争力強化モデル事業」としても開催いたします。  
会場には知財経営マネジメントに関する無料相談ブースを設けますので、どうぞご利用ください。

### 交流会

同会場にて交流会も  
ございます。  
どうぞご参加ください。

■17:30～19:00  
■会費/3,000円

FAXにてお申し込みの際は切らずにこのままお使いください。

文部科学省 イノベーションシステム整備事業 地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型)

# とちちABCフォーラム2013 参加申込用紙



下記に必要事項を記入の上、平成25年5月23日(木)までにFAXまたはE-mailでお申し込みください。  
E-mailの場合、件名は「フォーラム申込」をお願いいたします。

FAX / 0155-37-8388 E-mail / cityarea@food-tokachi.jp

企業(団体名)

所在地

TEL

FAX

E-mail

所属部署・役職	氏名	フォーラム	交流会
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠

※交流会にご参加の場合、当日受付にて参加費(3,000円)を頂戴いたします。※ご記入いただいた個人情報は、当フォーラム申し込み以外の目的には使用しません。